

令和 4 年度

深川市の 予算の概要

1. 令和4年度 深川市各会計

予算前年度対比表 【1P】

2. 令和4年度 深川市一般会計

歳入歳出予算 【2P】

3. 深川市の財政状況

(主要財源、地方債、基金) 【4P】

4. 令和4年度の新たな予算付け及び

重点事業8つの取り組み 【5P】

新たな予算付け及び重点事業8つの取り組み

- ① 妊娠・出産応援交付金事業
(コウノトリ応援プラン)の拡充
- ② 深川市開村130年・市政施行
60年記念事業の実施
- ③ 新庁舎建設事業の推進
- ④ 複合施設整備(都市再生整備事
業)の検討開始
- ⑤ 学校の学習環境の向上
- ⑥ 縄文遺跡を活用した地域振興プ
ロジェクト
- ⑦ ゼロカーボン実現に関する施策
検討事業の推進
- ⑧ 火葬場建設事業の推進

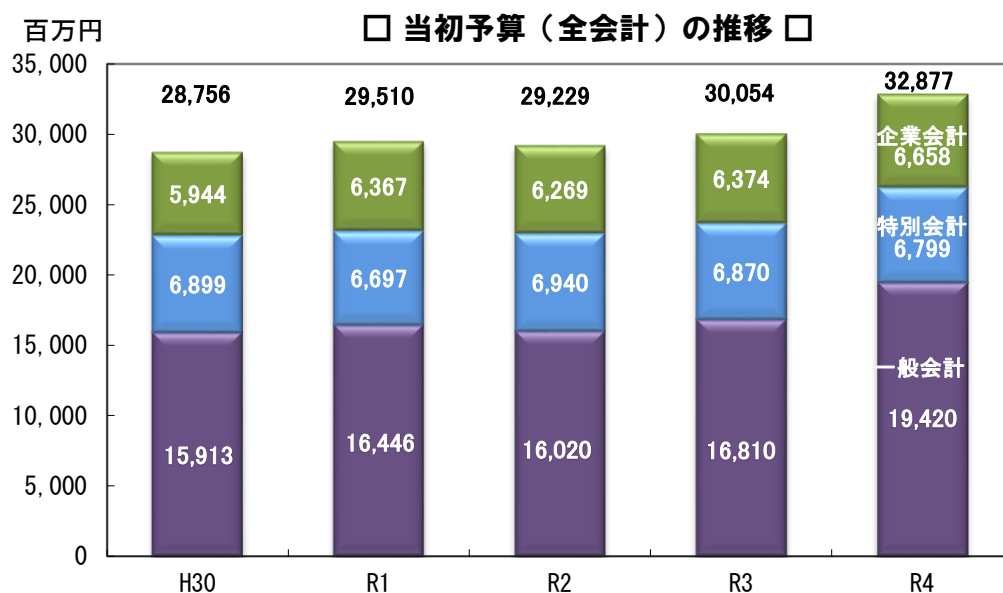


令和4年度 深川市各会計予算前年度対比表

(単位：千円・%)

会 計 別		本年度予算額 A	前年度予算額 (当初) B	増 減 額 (A - B) C	増 減 率 (C / B)
一 般 会 計		19,420,000	16,810,000	2,610,000	15.5
特 別 会 計	介護保険	2,250,000	2,233,000	17,000	0.8
	国民健康保険	3,034,000	3,056,000	△ 22,000	△ 0.7
	後期高齢者医療	419,000	413,700	5,300	1.3
	農業集落排水	193,000	181,400	11,600	6.4
	下水道	903,000	986,000	△ 83,000	△ 8.4
	小 計	6,799,000	6,870,100	△ 71,100	△ 1.0
企 業 会 計	水道	822,000	879,800	△ 57,800	△ 6.6
	病院	5,835,407	5,494,028	341,379	6.2
	小 計	6,657,407	6,373,828	283,579	4.4
合 計		32,876,407	30,053,928	2,822,479	9.4

※企業会計予算は＜収益的収入と支出＞と＜資本的収入と支出＞のそれぞれ多い方を加算したものです。



令和4年度 深川市一般会計歳入歳出予算

【歳 入】

(単位：千円・%)

区 分 款 別	令和4年度		令和3年度		当初予算の比較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
	A		B		(A－B) C	C／B
1. 市税	2,117,635	10.9	2,114,718	12.6	2,917	0.1
2. 地方譲与税	238,254	1.2	209,554	1.2	28,700	13.7
3. 利子割交付金	1,800	0.0	1,200	0.0	600	50.0
4. 配当割交付金	5,000	0.0	4,800	0.0	200	4.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	6,500	0.0	6,000	0.0	500	8.3
6. 法人事業税交付金	18,000	0.1	8,000	0.1	10,000	125.0
7. 地方消費税交付金	555,000	2.9	490,000	2.9	65,000	13.3
8. ゴルフ場利用税交付金	800	0.0	800	0.0	0	0.0
9. 環境性能割交付金	14,000	0.1	10,000	0.1	4,000	40.0
10. 地方特例交付金	17,400	0.1	25,100	0.2	△ 7,700	△ 30.7
11. 地方交付税	7,060,000	36.4	6,785,000	40.4	275,000	4.1
12. 交通安全対策特別交付金	3,200	0.0	2,600	0.0	600	23.1
13. 分担金及び負担金	122,267	0.6	118,124	0.7	4,143	3.5
14. 使用料及び手数料	244,505	1.3	249,461	1.5	△ 4,956	△ 2.0
15. 国庫支出金	2,364,400	12.2	1,871,788	11.1	492,612	26.3
16. 道支出金	1,299,548	6.7	1,293,302	7.7	6,246	0.5
17. 財産収入	41,683	0.2	34,195	0.2	7,488	21.9
18. 寄附金	451,253	2.3	400,854	2.4	50,399	12.6
19. 繰入金	460,669	2.4	198,741	1.2	261,928	131.8
20. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21. 諸収入	860,285	4.4	712,962	4.2	147,323	20.7
22. 市債	3,537,800	18.2	2,272,800	13.5	1,265,000	55.7
歳入合計	19,420,000	100.0	16,810,000	100.0	2,610,000	15.5

【歳 出】

(単位：千円・%)

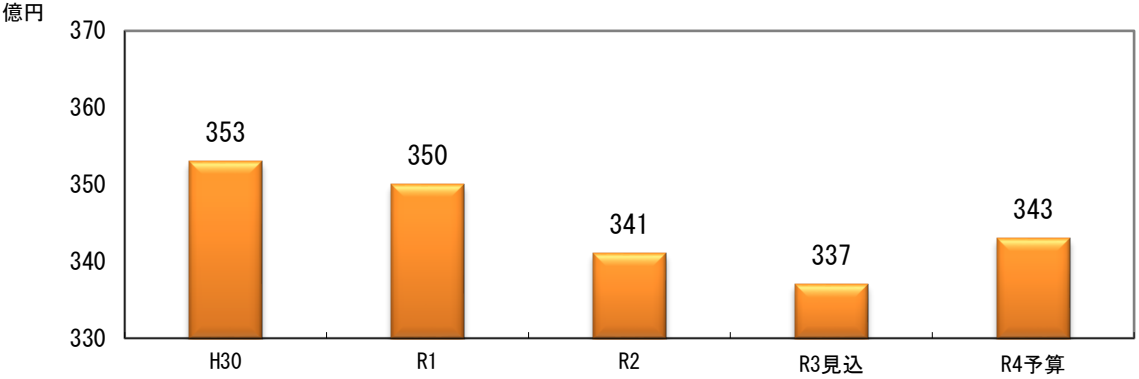
区 分 款 別	令和４年度		令和３年度		当初予算の比較	
	予 算 額 A	構成比	予 算 額 B	構成比	増 減 額 (A－B) C	増減率 C／B
1. 議会費	111,186	0.6	110,109	0.7	1,077	1.0
2. 総務費	3,881,119	20.0	908,436	5.4	2,972,683	327.2
3. 民生費	3,130,466	16.1	3,094,141	18.4	36,325	1.2
4. 衛生費	2,322,448	12.0	2,909,105	17.3	△ 586,657	△ 20.2
5. 労働費	15,608	0.1	15,973	0.1	△ 365	△ 2.3
6. 農林水産業費	1,445,535	7.4	1,451,398	8.6	△ 5,863	△ 0.4
7. 商工費	710,642	3.7	664,408	3.9	46,234	7.0
8. 土木費	1,752,209	9.0	1,880,106	11.2	△ 127,897	△ 6.8
9. 消防費	495,217	2.5	530,689	3.2	△ 35,472	△ 6.7
10. 教育費	934,229	4.8	928,894	5.5	5,335	0.6
11. 災害復旧費	1,868	0.0	1,864	0.0	4	0.2
12. 公債費	2,347,454	12.1	2,245,119	13.3	102,335	4.6
13. 諸支出金	173,310	0.9	26,663	0.2	146,647	550.0
14. 職員費	2,088,709	10.7	2,033,095	12.1	55,614	2.7
15. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計	19,420,000	100.0	16,810,000	100.0	2,610,000	15.5

深川市の財政状況（主要財源、地方債、基金）

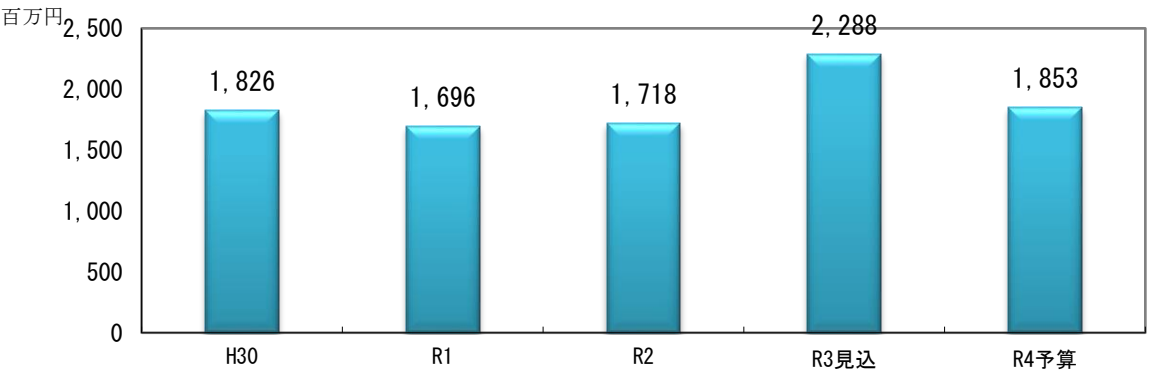
1. 令和4年度一般会計予算と主要財源 （単位：百万円）

区 分		本年度予算	前年度予算	増減額	増減率
一般会計予算総額		19,420	16,810	2,610	15.5%
主要財源	市税	2,118	2,155	△ 37	△1.7%
	うち市民税	955	932	23	2.5%
	うち固定資産税・都市計画税	911	931	△ 20	△2.1%
	地方交付税	7,060	6,785	275	4.1%
	普通交付税	6,250	5,945	305	5.1%
	特別交付税	810	840	△ 30	△3.6%
	国庫支出金	2,364	1,872	492	26.3%
	道支出金	1,300	1,293	7	0.5%
	市債	3,538	2,273	1,265	55.7%
	うち過疎債（ハード・ソフト）	934	1,182	△ 248	△21.0%
	うち臨時財政対策債	130	420	△ 290	△69.0%

2. 地方債残高（全会計）



3. 基金残高 （特別会計基金、土地開発基金、育英基金を除く）



令和4年度新たな予算付け及び重点事業 8つの取り組み

妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）の拡充

予算額 27,202 千円



健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができるように応援することを目的に事業を拡充します。

深川市開村130年・市制施行60年記念事業の実施

予算額 4,000 千円



深川市は開村130年・市制施行60年の節目の年を迎えるにあたり、記念事業を実施します。

新庁舎建設事業の推進

予算額 3,249,643 千円



災害に強くバリアフリーや環境に配慮した機能を持つ庁舎として、令和5年度の開庁を目指して、引き続き整備を進めます。

複合施設整備（都市再生整備事業）の検討開始

予算額 2,000 千円



『中央公民館』と『バスターミナル』の複合施設の整備について、具体的な検討を開始します。

学校の学習環境の向上

予算額 69,210 千円



令和4年度より市内小中学校に空調設備（換気機能付きエアコン）の整備及び大型提示装置（電子黒板・大型モニター）を導入します。

縄文遺跡を活用した地域振興プロジェクト

予算額 15,000 千円



地方創生臨時交付金事業

縄文遺跡「国指定史跡 音江環状列石」の周辺環境整備と誘客事業の開催などPR活動に取り組むことにより、地域振興に繋がります。

ゼロカーボン実現に関する施策検討事業の推進

予算額 250 千円



ZERO CARBON
HOKKAIDO

ゼロカーボン実現における先進的な取り組みの調査と、地球温暖化に関する機運の醸成を図ります。

火葬場建設事業の推進

予算額 28,705 千円



令和4年度より新火葬場建設に向け、現地測量・地質調査・基本設計・実施設計などに着手します。

妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）の拡充

市民福祉部
健康・子ども課

～深川市で新しい家族をつくろう！～

令和４年度 予算額 27,202 千円

子どもを産み育てようとする妊婦の健やかな妊娠・出産と子育てを応援することを目的に妊娠届出をした方に出生順位に応じた妊娠・出産応援分と妊産婦健診支援分 36,000 円を合計した額を妊娠中に口座振り込みで交付しています。

令和４年度からはさらに妊娠・出産応援分を増額します！

【受け取りまでの流れ】

健康推進係へ妊娠の届出 ⇒ 母子健康手帳交付 ⇒ 妊婦健診受診後、健康推進係の窓口で交付申請

令和３年度

令和４年度（令和４年４月１日届出分から）

第１子 136,000 円

+20 万円

第１子

336,000 円

第２子 236,000 円

+10 万円

第２子

336,000 円

第３子以降 336,000 円

+20 万円

第３子以降

536,000 円

交付金額を
拡充しました！



※出産前に市外へ転出する方には交付金の返還を求める場合があります。

※転入された妊婦の方には、出産までの妊産婦健診の回数に応じた妊産婦健診支援分と特例応援分10万円を交付します。

開村 130 年・市制施行 60 年 記念事業の実施

企画総務部
総務課

深川市は開村 130 年・市制施行 60 年の節目の年を迎えるにあたり、市民のみなさんと未来へ飛躍するために、記念事業を実施します。

【実施内容】

令和 4 年度予算額

4,000 千円

(内訳)

①記念式典の開催

1,719 千円

②記念講演の開催

1,731 千円

③記念冊子の全戸配布

550 千円

※記念事業は、令和 4 年秋の実施を予定しています。

平成 24 年 11 月 12 日開催
開村 120 年・市制施行 50 年記念
浅田次郎氏講演会の様子



平成 24 年 10 月 22 日開催
開村 120 年・市制施行 50 年
記念式典の様子



新庁舎建設事業の推進

企画総務部
総務課庁舎建設推進室

現在建設中の新庁舎については、市民の安全・安心を支えるため、高い耐震性や非常用発電機を設けるなど災害に強い庁舎として機能強化を図るとともに、バリアフリーや環境に配慮した機能の導入など市民に親しまれ利用しやすい庁舎となるよう、令和5年度の開庁を目指して、引き続き整備を進めます。



外観イメージ

主な経過（令和元～3年度）

令和元年5月31日

深川市庁舎整備の検討に向けた諸課題を策定

令和元年6月

深川市庁舎整備検討会議を設置（市民20人）

令和元年7月

深川市議会において深川市議会庁舎整備特別委員会を設置

令和元年11月27日

深川市新庁舎建設基本計画を策定

令和2年11月30日

深川市新庁舎建設基本設計を策定

令和3年6月30日

深川市新庁舎建設実施設計を策定

令和3年10月

新庁舎建設工事着工

令和4年度 予算概要

令和4年度予算額 3,249,643千円

（内訳）

- ・新庁舎建設工事（2年目） 3,186,784千円
※工事期間：令和3年10月～令和5年5月
- ・その他関連工事（光ケーブル敷設工事等） 37,000千円
- ・その他（各種業務委託、申請手数料、事務経費等） 25,859千円

新庁舎の概要

- 建設位置 深川市2条17番
（現庁舎敷地内）
- 延床面積 6,424㎡
- 階数 地上4階
- 構造 鉄筋コンクリート造
一部プレストレストコンクリート造（耐震構造）
- 駐車場 138台
- 事業費 4,970,000千円（見込み）

整備スケジュール（予定）

2022年度（R4）	2023年度（R5）	2024年度（R6）	2025年度（R7）
新庁舎建設工事（20カ月）	移転準備	開庁（令和5年秋）	
		外構工事、旧庁舎等解体工事等	

複合施設整備（都市再生整備事業）の検討開始

建設水道部
都市建設課

「深川市立地適正化計画」などで掲げるまちづくりの方針に基づき、深川駅周辺の中心市街地の活性化や市民生活の向上を図り、良好な市街地環境となるよう、懸案である『中央公民館』と『バスターミナル』の複合施設の整備について、市民や議会をはじめ各関係機関からご意見を伺い、具体的な検討を開始します。



中央公民館

主な経過

■中央公民館

現在の中央公民館は昭和50年に建設されて以来46年が経過し、施設・設備の機能低下や耐震化、バリアフリー化に未対応であることなどから、平成27年度に「深川市社会教育委員会議」にあり方について諮問、平成29年度の答申を受け、建て替えを含めた方針について検討を進めてきたところであります。

■バスターミナル

平成19年にバス事業者が運営していたバスターミナルの廃止後の懸案事項として、公共交通に関する各種会議等で議論をいただいております。これらを踏まえ令和2年度に策定した「深川市立地適正化計画」では、整備すべき都市機能として『バスターミナル（複合交通センター）』を位置づけているものです。

基本計画の策定

左記の状況を踏まえ、これら施設の整備に関し、建設費や施設維持管理費の縮減、多機能化による利便性の向上と利用の促進を図るため、施設の複合化も視野に入れ基本計画の策定を行います。

計画案の作成にあたりましては、市民で構成する検討委員会を設置し議論いただく他、議会や利用団体、各関係機関等に意見を伺い検討してまいります。

また、整備に関する財源として、国の補助事業の活用を念頭に取り組みます。

令和4年度 予算概要

令和4年度予算額 2,000千円

（内訳）

・市民検討委員会等に要する費用	514千円
・基本計画等策定に要する費用	1,000千円
・その他事務経費等	486千円

学校の学習環境の向上

教育委員会
学務課

令和4年度より市内小中学校における学習環境の向上を目的として、空調設備（換気機能付きエアコン）の整備及び大型提示装置（電子黒板・大型モニター）を導入します。

空調設備（換気機能付きエアコン）の整備

◇目的

令和3年の猛暑を踏まえ、児童・生徒の健康に配慮した学びの環境作りの一環として、夏季の熱中症対策及びコロナ禍における換気対策のための空調設備（換気機能付きエアコン）を市内小中学校の普通教室などに整備します。

◇令和4年度事業費 69,201 千円

一已小学校 45,155 千円

納内小学校 24,046 千円

◇財源

国庫補助 19,338 千円

市の負担 49,863 千円

◇整備スケジュール

令和4年度から7年度にかけて毎年2校ずつ整備を進める予定です。

R4 一已小学校・納内小学校

R5 深川小学校・北新小学校

R6 音江小学校・多度志小学校

R7 深川中学校・一已中学校



大型提示装置（電子黒板・大型モニター）の導入

◇目的

令和2年度に導入した児童生徒に一人一台の学習者用タブレット端末などのICTを活用した授業改善を推進するため、視認性の向上及び分かりやすい授業展開の効果がある大型提示装置を導入するものです。

◇令和4年度事業費 9千円

電子黒板15台、大型モニター4台

※購入予定額7,721千円（備荒資金を利用するため、R4年度は9千円計上）

◇財源

市の負担 9千円

◇整備スケジュール

令和4年度から順次全学年の普通教室に整備します。

R4 小学5・6学年、中学3学年

※R4 教育推進校には全学年に整備

縄文遺跡を活用した地域振興プロジェクト

教育委員会
生涯学習スポーツ課

2021年に北海道・北東北縄文遺跡群が世界遺産登録されたことを契機に、縄文遺跡に対する関心が高まっていることから、本市においても縄文遺跡「国指定史跡 音江環状列石（ストーンサークル）」の周辺環境整備と誘客事業の開催などPR活動に取り組むことにより、多くの方に本市を訪れていただき、コロナ禍における地域振興に繋がります。

令和4年度
予算額
15,000 千円

PR 活動

3,100 千円

文化財ハンドブック作成

音江環状列石（ストーンサークル）をはじめ、市内の文化財を紹介するハンドブックを作成

誘客事業

認知向上及び誘客促進等のためのソフト事業を実施



周辺環境 整備

11,900 千円

階段延長工事

遺跡までの通路の階段を延長

案内看板設置

入口を分かりやすくするため、視認性の高い看板を設置

樹木整理

遺跡の保存や見学に支障のある樹木を伐採・剪定

ゼロカーボン実現に関する施策検討事業の推進

建設水道部
環境課

深川市の目指す2050年のあるべき姿

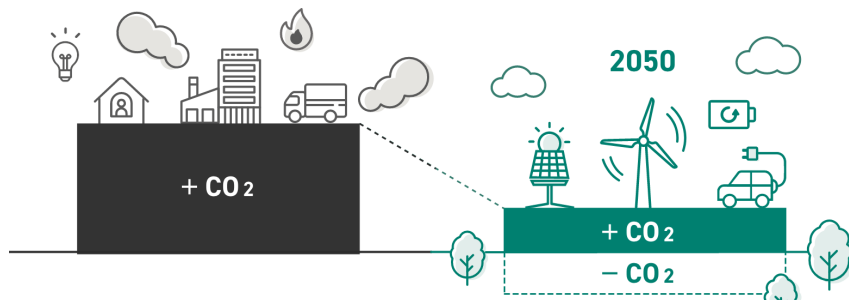
【令和4年度予算額 250千円】

⇒「豊かな自然と きれいな空気や風景を みんなが守り育む コメのまち」

～深川市環境基本計画 本市の環境未来像より～

世 世界的な課題である地球温暖化・気候変動に対し、令和2年10月、国はカーボンニュートラル宣言を、北海道は令和2年3月にゼロカーボン北海道を宣言し、「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明しました。

本市も、第2次深川市環境基本計画で定めた【環境の未来像】を実現するには、温室効果ガスによる気候変動の影響を緩和するために、2050年に温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボン」の実現を念頭とした施策を検討する必要があります。



ゼロカーボンイメージ（環境省：脱炭素ポータルより）



ゼロカーボン北海道ロゴマーク
（北海道ゼロカーボン推進局ゼロカーボン戦略課より）

北 海道は積雪寒冷、広域分散型の地域特性により、一人当たりの温室効果ガスの排出量は全国平均の約1.3倍ですが、一方で多様なエネルギー源が豊富に賦存し、再生可能エネルギーの活用可能性では全国でも随一、また国全体の森林面積の22%を占める森林など、二酸化炭素の吸収源となる豊かな自然もあります。（第3次北海道地球温暖化対策推進計画より）

令 和4年度の本市の取り組みは、国や北海道が展開する様々な施策を見極めながら、北海道のゼロカーボン実現における高いポテンシャルを生かした先進的な取り組みを調査するとともに、市民に向けた研修会の開催などにより本市の地球温暖化の取り組みに関する機運の醸成を図ります。

火葬場建設事業の推進

北空知衛生センタ
ー組合

全体事業費（概算）1,020,000千円

事業期間：令和4年度～令和7年度

令和4年度の事業費 46,150千円

（市負担額 28,705千円）

現在の北空知葬斎場は、昭和48年に供用を開始されたもので、建築から48年の月日が経過しています。

そのため、老朽化した現在の施設では、近い将来火葬業務に支障をきたす可能性があることから、新たな施設整備を推進します。

新たな施設では、障がい者や高齢者などの利用に配慮した人にやさしいバリアフリーに対応した施設で、環境にも配慮した安心安全な施設となるよう設計を行います。



令和4年度は、葬斎場建設予定地の測量、地質調査を行い、基本設計、実施設計を着手します。

その他の主な事業

※()内の数字は前年度予算額

・・・《 福祉・健康・医療に関する分野 》・・・

○少子化対策出会い創出支援事業

予算額 250 千円 (250)

少子化の要因のひとつである未婚化・晩婚化対策として、出会い創出事業を実施する団体に対する事業実施費用の一部助成を継続します。

○結婚新生活支援事業

予算額 1,200 千円 (1,200)

婚姻に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚を後押しする施策として、住宅の取得若しくは賃貸又は引越しに係る経費を助成します。

○保育所保育料の軽減措置を継続

3号認定（満3歳未満保育認定）子どもに係る保育料について、国の徴収基準額より各階層50%軽減するとともに、入所第2子の保育料無料化等、多子世帯向け軽減を継続します。

○保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業 予算額 12,273 千円 (0)

国による経済対策として、保育士・幼稚園教諭等の職員に対して3%程度（月額9,000円）の賃金改善を行う教育・保育施設等に対して、賃金改善を行うために必要な費用を補助します。

○3歳児健康診査事業

予算額 1,813 千円 (566)

屈折検査機器を購入して健診会場において屈折検査を行える体制を整備し、視力検査のスクリーニングの精度を上げ、弱視等の早期発見に努めます。

○新型コロナワクチン接種事業

予算額 51,452 千円 (68,235)

希望される方が安心・安全に接種ができるよう体制を整備し、円滑な実施に努めます。

○市立病院の医師確保対策

予算額 9,478 千円 (11,115)

常勤医師の不在である診療科については、道内三医大への要請や民間会社等からの情報による、確保対策を継続して進めますが、常勤医不在の科の診療を確保するため、出張医に要する経費の一部について支援します。

○市立病院の地域医療確保対策

予算額 147,000 千円 (147,000)

過疎地等で経営条件の厳しい地域において二次救急や災害時等の拠点となる市立病院の地域医療の確保対策に要する経費の一部について支援します。

○休日・夜間の救急医療体制

予算額 44,057 千円 (43,813)

休日・夜間の救急医療体制については、引き続き北空知4町及び深川医師会と連携協力し、管外からの医師確保や、近隣の医療圏との連携を図りながら「休日当番医事業」や「夜間急病テレホンセンター事業」の実施体制の維持・確保に努めます。

○深川市高齢者等ごみ出し支援事業

予算額 1,564 千円 (1,404)

家庭系ごみを自ら集積所まで排出することが困難な高齢者や障がい者に対し、市による戸別収集または町内会や地域の協力団体等によるごみ出し支援を行い、在宅生活を継続できるよう支援します。

○男性のための介護予防教室

予算額 2,799 千円 (2,706)

高齢の男性がいつまでも自分らしくいきいきと地域で生活していくため、民間サービスと連携し、健康づくりや介護予防の必要性等に関する知識の普及、運動の体験をとおして介護予防活動や居場所づくりを支援します。

○特定不妊治療費助成事業

予算額 804 千円 (940)

○一般不妊治療費助成事業

予算額 462 千円 (292)

令和4年度からは不妊治療に要する費用の一部助成から、全額助成へ事業を拡充し、安心して子どもを生み育てる環境づくりを推進するとともに経済的負担の軽減を図ります。

○旧多度志診療所解体工事

予算額 6,000 千円 (0)

旧多度志診療所の解体工事を行います。

……《 経済・産業に関する分野 》……………

○日本型直接支払事業の推進

(※環境保全、中山間、多面的3事業の総称)

予算額 669,608 千円 (674,972)

多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援として、日本型直接支払事業を有効に活用します。

○深川未来ファームの運営支援**予算額 36,500 千円 (36,500)**

基幹産業である農業の担い手育成、確保や優良農地の円滑な継承を推進する
(株)深川未来ファームの運営を支援します。

○道営農業農村整備事業の推進**予算額 4,000 千円 (5,200)**

農業を持続的に発展させるため、農地の基盤整備（区画整理や暗渠排水など）や公共性の高い基幹水利施設の整備を促進し、また事業実施に伴い発生する農家負担の軽減対策にも努めます。

○経営継承・発展支援事業**予算額 8,000 千円 (0)**

将来の地域の農地利用等を担う経営体を確保するため、中心経営体等から経営を継承した後継者が、その経営を発展させるための経営発展計画に基づいて実施する取組に必要な経費を支援します。

○気象影響対応等農業経営維持資金利子助成**予算額 1,611 千円 (0)**

令和3年の凍害、雹害及び高温少雨等により果樹、畑作物等の被害を受けた農業者への災害対応資金の利子助成を行い、被害農業者の経営維持安定を図ります。

○森林整備促進事業の推進**予算額 12,091 千円 (10,039)**

森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため譲与される森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や木材の普及啓発に努めます。

○有害鳥獣対策（農業分野・環境分野）**予算額 23,746 千円 (23,050)**

エゾシカやアライグマなどによる農作物被害を防止するため、関係機関・団体と連携し、駆除及び適正な処理に努めるとともに、近年、市内で増加しているカラスなどへの対策を進めます。

○ふるさと納税**予算額 239,517 千円 (200,001)**

寄附金額4億5千万円を目標に取り組みを進めるとともに、主要作物のコメや農畜産物を使った加工品などの返礼品を有効に活用し、地場製品のPRに努めます。

○観光振興**予算額 14,775 千円 (14,651)**

感染症に配慮したコロナ禍の観光を推進するとともに、インバウンド再開に向けた準備を進めます。

○若年雇用対策事業

予算額 1,500 千円 (1,500)

新規学卒者等の市内での若年人材の確保を図るため、合同企業説明会の開催や地元高校生の職場見学・体験事業の実施を支援します。

○育児休業取得支援事業

予算額 1,200 千円 (900)

育児休業の取得を促進するため、事業所に助成金を支給します。

……《 快適な生活基盤の構築に関する分野 》……

○市道の整備

予算額 339,424 千円 (481,883)

市民の皆様の円滑で快適な通行の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した16路線の市道整備を促進します。

○橋梁の修繕と点検

予算額 306,500 千円 (234,000)

市民の皆様が安全かつ快適に通行ができるよう、老朽化した橋梁の修繕と点検を計画的・効果的に進めます。

○除排雪事業

予算額 426,202 千円 (388,703)

安全で快適な道路交通を確保するため、冬期間の除排雪業務と計画的な除雪車の更新に取り組みます。

○車両センター建設事業

予算額 30,000 千円 (35,000)

新庁舎建設に伴い、除雪車両の格納庫の建て替えを進めており、令和3年度に実施設計と用地買収を終え、令和4年度は建設地の整地工事、令和5年度には格納庫の建築工事を行う予定です。

○まちなか居住推進助成事業

予算額 25,500 千円 (25,500)

持家新築や住宅耐震改修など地域の活性化、定住の促進、まちなか居住への誘導などに努めます。

○公営住宅ストック総合改善事業

予算額 15,300 千円 (0)

「あけぼの団地」の個別改善事業として、屋上防水改修を行い耐久性の向上を図ります。

○市営住宅解体事業

予算額 21,000 千円 (22,000)

「あけぼの団地」の空き住戸を解体します。

○資源循環型社会の形成とごみの適正処理 予算額 128,734 千円 (124,599)

深川市ごみ処理基本計画に基づく、ごみ分別収集の円滑な実施により、ごみの排出抑制と資源化を推進し、ごみの適正処理に努めます。

○防災対策 予算額 2,996 千円 (989)

防災備蓄品として、新たに給水コンテナを購入し災害に備えます。

○深川市ワーケーション事業 予算額 461 千円 (461)

新型コロナウイルス感染対策としても関心が高まっている「ワーケーション」に取り組む企業等に対し、余暇活動メニューの提供などによる受け入れを進め、関係人口の創出に努めます。

○移住定住の促進 予算額 79,740 千円 (67,910)

新たに道外からの移住者に対する引っ越し費用の助成に取り組むほか、「移住・定住サポートセンター」による移住希望者向けの様々な情報発信や相談対応及び、「地域おこし協力隊」の増員を図るなどして、都市部からの人の流れを創出します。

○深川ライフ応援奨学金返還支援事業 予算額 1,293 千円 (1,262)

市内事業所に就職した30歳未満の方を対象とした奨学金返還支援の期間を拡充し、若年者の本市への移住・定住の促進と地域産業を担う人材の確保を図ります。

・・・《 人材育成と教育・文化スポーツに関する分野 》……………

○学習サポートプログラム 予算額 4,200 千円 (4,184)

子どもたちの学力向上に向けた取り組みである、放課後教室や長期休業中の学習支援(チャレンジ深川)について充実を図ります。

○公立高等学校の魅力づくり 予算額 7,620 千円 (7,560)

市内公立高等学校の魅力づくりと入学生を確保するため、模擬試験や資格試験の受験費用や通学交通費を助成し、市内公立高等学校を支援します。

○私学振興（拓大・クラーク高校） 予算額 50,476 千円 (50,376)

拓殖大学北海道短期大学による入学生確保に向けた取り組みやミュージカル公演などの地域交流事業を支援し、卒業生の地元定住化を促進します。

また、クラーク記念国際高等学校の特色ある教育活動や地域との交流促進の取り組みを支援します。

○スポーツを核とした地域活性化プロジェクト 予算額 3,500 千円 (0)

企業版ふるさと納税等を活用し、特色あるスポーツイベントや施設整備等を実施し、合宿と交流人口の増に努めます（3年次の1年目）。

・・・《新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業》・・・

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

予算額 153,473 千円

○市立病院感染症対策・体制整備事業

予算額 12,635 千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策となる発熱外来（屋外簡易診察室）を継続して確保します。また、個人防護具、外来待合で座れる人数が減少している事を解消させるための椅子用飛沫防止スクリーン、抗原定量検査体制を整備するための検査試薬等を確保します。

○感染症対策物品支援事業

予算額 2,442 千円

市内に事務所を設置する介護福祉施設、障がい福祉施設、社会福祉施設、児童福祉施設等へ、感染症対策に必要な物品等を緊急時に早急に支給できる体制を整備します。

○公共交通網リバイバルプラン策定事業

予算額 9,000 千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による減便と、それに伴う利用者の減少（事業経営の悪化）や、事業者の運転手不足・高齢化、車両の老朽化などの市内公共交通の現状を踏まえ、地域住民の生活交通を維持・確保するため、持続可能な公共交通網の再構築を図ることを目的に、公共交通網リバイバルプランを策定します。

○ICT活用セミナー開催事業

予算額 2,904 千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い「新しい生活様式」が求められ、デジタル化・リモート化が進んでいる中、高齢者やパソコンに不慣れな新社会人などに対してパソコン、タブレット、スマートフォン等のICT活用スキル向上を目的に、セミナーを開催します。

○感染防止対策市民課窓口業務支援システム導入事業

予算額 18,090 千円

窓口業務支援システムとキャッシュレス決済を導入し、窓口での申請手続きのICT化を進め、手続きにかかる時間や待ち時間を短縮することにより、市民サービスの向上や利便性を図ります。また、来庁された方と職員との接触機会や現金の触れる機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の防止対策も行います。

○総合福祉センター衛生設備整備事業

予算額 4,389 千円

トイレ洗浄時のウイルス飛沫等を防ぐため洋式トイレに改修し、衛生設備の改善による新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図ります。

○中心市街地賑わい創出応援事業

予算額 3,000 千円

チケット制個店利用促進イベントの開催を通じて、コロナ禍の影響により売上が落ち込んでいる中心市街地の商業者等を支援します。

○特産品プロモーション強化事業

予算額 2,042 千円

コロナ禍の影響により売上が落ち込んでいる地元特産品について、地域情報誌等への特集掲載や啓発資材等を活用したプロモーション活動を通じ、新たな需要の掘り起こしを行い消費拡大を図ります。

○地場産農産物販売促進事業

予算額 5,830 千円

新型コロナウイルス感染症により在庫の滞留・価格の低下等を受けた農産物や農産加工品のより一層の消費を促進するため、イベント等による消費拡大対策を実施します。

○地域産業雇用確保支援事業

予算額 5,000 千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済力が低下する中であっても、新たに正規雇用を創出するとともに、コロナの影響で離職を余儀なくされた方の早期再就職を促すことにより、市内における恒常的かつ長期的な労働力確保に取り組む企業に対し支援します。

○感染予防対策店舗等リフォーム促進支援事業

予算額 6,000 千円

新型コロナウイルス感染症に対応した店舗のリフォーム工事費、設備導入に係る経費の一部を支援し、感染防止対策としての店舗機能の向上を図ります。

○道の駅感染予防対策・利用回復活性化事業

予算額 4,500 千円

新型コロナウイルス感染症により来場者数が減少した道の駅の、店舗スペースの拡張及び抗菌塗装等（拡張店舗部分・トイレ部分）を実施し、感染予防を図ります。また、道の駅が実施する集客事業を支援することにより利用回復に向け取り組みます。

○深川市緊急経済対策住宅リフォーム助成事業

予算額 30,000 千円

新型コロナウイルス感染対策としての設備改修や内装改修などのリフォームの推進と、地域経済の立て直しや市内事業者の雇用の維持及び事業の継続を支援します。

○新型コロナウイルス感染症等によるリモート授業環境整備事業

予算額 5,436 千円

新型コロナウイルス感染症対策により欠席した児童生徒の学習保障のため、リモート授業に必要な配信用のタブレット端末と指導者用デジタル教科書を導入します。

○健やかな心と体を育む事業

予算額 16,205 千円

コロナ禍で活動が制限され中止や縮小になっていた学校教育活動を取り戻すため、感染症対策を講じながら、芸術鑑賞及びプール・スキー授業を拡充し、豊かな心と健やかな体の育成を推進します。

○合宿誘致拡大推進事業

予算額 11,000 千円

本市での合宿 PR 活動を拡充するとともに、市内で合宿を実施する団体に対し経費の一部を助成し、感染症の影響により減少した合宿数の回復に向けて積極的に取り組みます。

○縄文遺跡を活用した地域振興プロジェクト（11 ページ参照）

予算額 15,000 千円

「国指定史跡 音江環状列石」の周辺環境整備と PR 活動を通して地域振興に繋がります。

……《 一部事務組合等 》……………

○深川地区消防組合

深川市負担額 491,754 千円 うち市債 31,400 千円

地域住民の安心・安全を確保できるよう各種災害に備え、消防・救急体制の充実を図るとともに、消防団員の報酬等の処遇改善を行い、地域防災力の強化に努めます。また、新型コロナウイルス感染症などの感染対策を強化し業務継続が適切に行えるよう、消防総合庁舎の衛生設備を改修します。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○北空知衛生センター組合

組合全体予算 348,639 千円 深川市負担額 226,595 千円

「北空知衛生センター組合」が行う、ごみの中間処理・資源化、し尿の処理、葬斎業務が、安定的かつ円滑に行なわれ、生活環境の保全上、支障が生じないように努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○北空知圏学校給食組合

組合全体予算 269,400 千円 深川市負担額 170,799 千円

安全で安心なおいしい学校給食を供給するため、衛生面に十分配慮した給食施設設備の維持管理に努め、北空知の小学校 10 校中学校 6 校に安定的な提供に努めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○北空知広域水道企業団

組合全体予算 999,663 千円 深川市負担額 272,687 千円（水の購入費）

沼田ダムから取水した水を浄化し、安心安全な水を構成市町の各配水池に安定供給します。また、災害に強い水道を目指し、耐震化計画に基づく浄水場の耐震化対策を進めます。

【構成市町：深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町】

○中・北空知廃棄物処理広域連合

広域連合全体予算 894,085 千円 深川市負担額 142,271 千円

「中・北空知廃棄物処理広域連合」が、運営する可燃ごみ焼却処理施設の安定的かつ円滑な稼働により、燃やせるごみの適正な処理に努めます。

【構成市町：深川市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町】

 令和 4 年度

深川市の

予算の概要